



令和5年度 長崎MICE誘致推進協議会 通常総会

日時：令和5年10月31日（火）10時30分 開始

場所：出島メッセ長崎 会議室108

総会次第

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 来賓挨拶

4. 議事

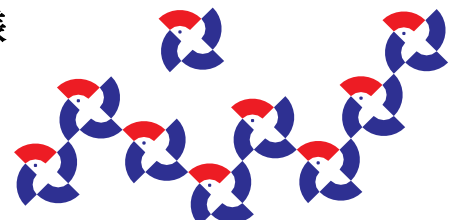
第1号議案	令和4年度	事業報告
第2号議案	令和4年度	収支決算
第3号議案	令和5年度	事業計画
第4号議案	令和5年度	収支予算

5. その他

6. 閉会

7. 出島メッセ長崎 開業2年を迎えて

「出島メッセ長崎」館長 鹿尾 正博 様



【令和4年度役員名簿】

役職	氏名	所属
会 長	森 拓二郎	長崎商工会議所 会頭
副会長	東 晋	長崎経済同友会 代表幹事
副会長	河野 茂	国立大学法人長崎大学 学長
監 事	山川 信彦	株式会社十八親和銀行 取締役頭取
監 事	陳 優継	公益財団法人長崎孔子廟中国歴代博物館 理事長

【令和5年度役員名簿】

役職	氏名	所属
会 長	森 拓二郎	長崎商工会議所 会頭
副会長	東 晋	長崎経済同友会 代表幹事
副会長	永安 武	国立大学法人長崎大学 学長
監 事	山川 信彦	株式会社十八親和銀行 取締役頭取
監 事	陳 優継	公益財団法人長崎孔子廟中国歴代博物館 理事長

第1号議案 令和4年度 事業報告

1. 令和4年度通常総会

- 日時 令和4年11月24日(木) 10:30～11:30
場所 出島メッセ長崎 会議室101
議事 (1) 令和3年8月～令和4年7月 事業報告
(2) 令和3年8月～令和4年7月 収支決算
(3) 令和4年8月～令和5年7月 事業計画
(4) 令和4年8月～令和5年7月 収支予算
(5) 役員改選

2. 令和4年 MICE 開催実績、「出島メッセ長崎」誘致状況

(1) 令和4年の開催状況(令和4年1月～12月)

令和4年3月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるまん延防止等重点措置が解除されて以降、大型 MICE も開催されるようになり、大会種別、分野別ともに件数、人数は前年を大幅に超える結果となった。

大会種別	件数			人数		
		構成比	前年比		構成比	前年比
学会・大会等	233	15.5%	382.0%	48,362	4.2%	277.4%
会議・研修会・ 一般会議・ シンポジウム等	637	42.3%	505.6%	60,087	5.2%	264.9%
展示会・ イベント等	241	16.0%	207.8%	827,142	72.1%	541.4%
スポーツ	249	16.5%	181.8%	186,313	16.3%	280.3%
その他	146	9.7%	304.2%	24,610	2.2%	273.9%
合計	1,506	100%	308.6%	1,146,514	100%	427.3%

(2) 「出島メッセ長崎」運営状況

① 令和4年度開催実績(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

大会・学会だけではなく、市民等の交流を促すイベントを多数誘致したことで、出島メッセ長崎の地元での認知度アップ及び市民の利用促進に繋がった。なお、一般会議においては、500人未満の会議の開催件数が目標の約2.8倍となり、会議室の広さや通信環境等の利用のしやすさの支持を受け増加した。

催事種別	人数規模	目標		利用実績	
		件数	利用者数	件数	利用者数
学会	500人未満	10件	5,800人	20件	2,830人
	500人以上 1,000人未満	8件	13,800人	5件	3,558人
	1,000人以上	6件	31,200人	4件	6,754人
	小計	24件	50,800人	29件	13,142人
一般会議	500人未満	650件	82,500人	1,815件	51,142人
	500人以上 1,000人未満	34件	26,000人	18件	10,795人
	1,000人以上	14件	47,000人	9件	17,098人
	小計	698件	155,500人	1,842件	79,035人
イベント 展示	500人未満	—	—	27件	4,617人
	500人以上 1,000人未満	10件	7,500人	4件	2,325人
	1,000人以上	43件	396,500人	37件	543,024人
	小計	53件	404,000人	68件	549,966人
総計 (達成率)		775件	610,300人	1,939件 (250%)	642,143人 (105%)

② 令和5年度の誘致状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

令和5年4月及び5月の利用実績に、6月から翌年3月末までの利用見込みを合算した誘致件数及び利用者数は、1,568件・648,592人となっており、件数及び利用者数ともに目標を達成する見込みである。

また、数千人規模の学会が昨年より多く開催される予定であり、MICE開催による交流人口の拡大及び地域の賑わい創出が期待される

令和5年6月1日現在

催事種別	人数規模	目標		利用想定(※)	
		件数	利用者数	件数	利用者数
学会	500人未満	10件	5,800人	11件	2,102人
	500人以上 1,000人未満	8件	13,800人	0件	0人
	1,000人以上	6件	31,200人	12件	38,058人
	小計	24件	50,800人	23件	40,160人

一般 会議	500 人未満	650 件	82,500 人	1,473 件	54,961 人
	500 人以上 1,000 人未満	34 件	26,000 人	12 件	6,790 人
	1,000 人以上	14 件	47,000 人	8 件	11,000 人
	小 計	698 件	155,500 人	1,493 件	72,751 人
イベント 展示	500 人未満	—	—	13 件	2,050 人
	500 人以上 1,000 人未満	10 件	7,500 人	4 件	2,590 人
	1,000 人以上	43 件	396,500 人	35 件	531,041 人
	小 計	53 件	404,000 人	52 件	535,681 人
総計 (達成率)		775 件	610,300 人	1,568 件 (202%)	648,592 人 (106%)

※令和5年4月1日～令和5年5月31日については実績値となる。

3. 取組み実績

(1) 産官学民連携したオール長崎の体制による MICE 誘致強化

① 誘致活動（セールス）（令和4年8月1日～令和5年7月31日）

ア 訪問セールス

長崎市内（企業、大学、組織団体）	106 件
首都圏	98 件
合計	204 件

長崎市、㈱ながさき MICE、DMO の 3 者で月一回、情報共有会議を実施し、セールス状況、ターゲットを共有、3 者が連携して誘致セールスを実施した。特に首都圏セールスにおいては、主催者から開催の条件、課題等をヒアリングして、DMO と㈱ながさき MICE が協働で企画提案書を作成し、提案した。

商談会名	第 32 回 国際 MICE エキスポ (IME2023)
主 催	JNTO (日本政府観光局) JCCB (日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー)
期 間	令和5年2月16日(木)
会 場	東京国際フォーラム

商 談 数	16 団体
内 容	長崎の魅力（ユニークベニューや体験コンテンツ等）、出島メッセの概要、西九州新幹線開業、長崎駅周辺再整備事業等、資料と動画を用いて案内した。
成 果	3年ぶりのリアル開催ということもあり非常に多くのバイヤーが参加した。2025年以降の開催候補地を選定しているバイヤーに対しては、商談会后、訪問セールスをして企画提案書をもとに具体的な商談を継続している。

イ 商談会

商 談 会 名	九州&沖縄 MICE 商談会
主 催	九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会
期 間	令和5年9月5日（火）
会 場	秋葉原 UDX4 階 GALLERY
商 談 数	9 団体
内 容	長崎の魅力（ユニークベニューや体験コンテンツ等）、出島メッセの概要、長崎駅周辺再整備事業（長崎マリオットホテル、長崎スタジアムシティの開業情報）等、資料と動画を用いて案内した。
成 果	大会・学会のバイヤーより、海外のインセンティブツアー（企業等の報奨旅行や優待旅行）の商談が目立った。 長崎マリオットホテルの開業や長崎スタジアムシティの施設に興味を示すバイヤーに対しては、商談後、訪問セールスを行い、2024年度実施の案件に対しての商品化を依頼した。



ウ キーパーソン派遣・招聘(令和4年8月1日～令和5年7月31日)

※表中：★印の2件は長崎MICE誘致推進協議会事業

A) 派遣 実績なし

B) 招聘 9件

セールス段階で主催者の反応をみて積極的に現地視察の案内をした。視察は、大会の会場だけでなく、ユニークベニューの会場や観光地を案内し、実際に見ていただくことで、長崎での開催のイメージを作っていた。結果、他都市に決定した大会もあったが、70%の確率で獲得することができた。今後は他都市に決定した理由を整理して、視察対応力の精度を向上させることが課題である。

	視察日	大会名	種類	決定都市
1	令和4年 9月28日(水)	風力エネルギー研究所： IEA 国際会議	会議	長崎
2	10月20日(木)	九州経済フォーラム	会議	長崎
3	12月19日(月)	世界半導体会議 WSC2024 事務局	会議	熊本
4	令和5年 1月5日(木)	グランドサークルコーポレーション	インセンティブ	長崎
5	2月3日(金)	EU 連合加盟国連合大使	会議	長崎
6	2月22日(水)	(一社) 日本病院会	学会	長崎
7	3月17日(金)	国立研究開発法人産業技術総合研究所 TIA 推進センター	会議	金沢
8	4月23日(日)	★第27回画像の認識・理解 シンポジウム運営事務局	シンポジウム	熊本
9	5月22日(月)	37th International Symposium on Power Semiconductor Devices and ICs (ISPSD) 運営事務局	会議	熊本
10	6月16日(金)	(一社) 日本歯科麻酔学会	学会	長崎
11	6月26日(月)	第29回日本遠隔医療学会学術大会	学会	長崎
12	7月12日(水)	★(一社) 言語処理学会第31回年次大会	学会	長崎
13	7月25日(火)	メットライフ生命	インセンティブ	長崎

② MICE 誘致セールス資料制作 ※長崎MICE誘致推進協議会事業

主催者ごとに個別に企画提案書を提出するために、長崎 MICE の基本的な情報に加えて、会場使用計画や懇親会計画、ユニークベニュー、観光、飲食等の提案、また、見積書を掲載できるセールス資料を制作した。



③ MICE 開催に向けた業務支援 ※長崎MICE誘致推進協議会事業

地元事務局の運営体制（スタッフ、業務等）が整わず、開催地としての受入ができないという課題解決のために、地元事務局に対して業務支援できる制度を構築した。

④ MICE 関連団体との連携

ア 九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会 総会

期 間	令和4年11月10日（木）～11日（金）
開 催 地	宮崎
参 加 者	九州・沖縄地区関連団体 30 名
内 容	各団体の取組みや課題についての意見交換及び九推連としての連携強化の確認

イ 九州・沖縄地区コンベンション推進団体連絡会 担当者会

期 間	令和5年2月9日（木）～10日（金）
開 催 地	佐世保
参 加 者	九州・沖縄地区関連団体 30 名
内 容	首都圏合同商談会についての協議

(2) 地元受注拡大に向けた受入環境整備

① 「まち MICE」 推進のための活動実績

ア ユニークベニユーの利用促進

MICE 主催者に対して、ユニークベニユーといわれる文化財をはじめとした歴史ある建築物や長崎らしさを感じられる特別な場所でのレセプション及び懇親会などを提案した。

今後は、観光庁の「海外からのミーティング・インセンティブ旅行競争力誘致の向上事業」ユニークベニユー企画で採択された「長崎歴史文化博物館」でのモデルイベントを実施して、ユニークベニユーとしての商品化を図り、長崎ならではのメニューを増やしていく。

<ユニークベニユー実績>

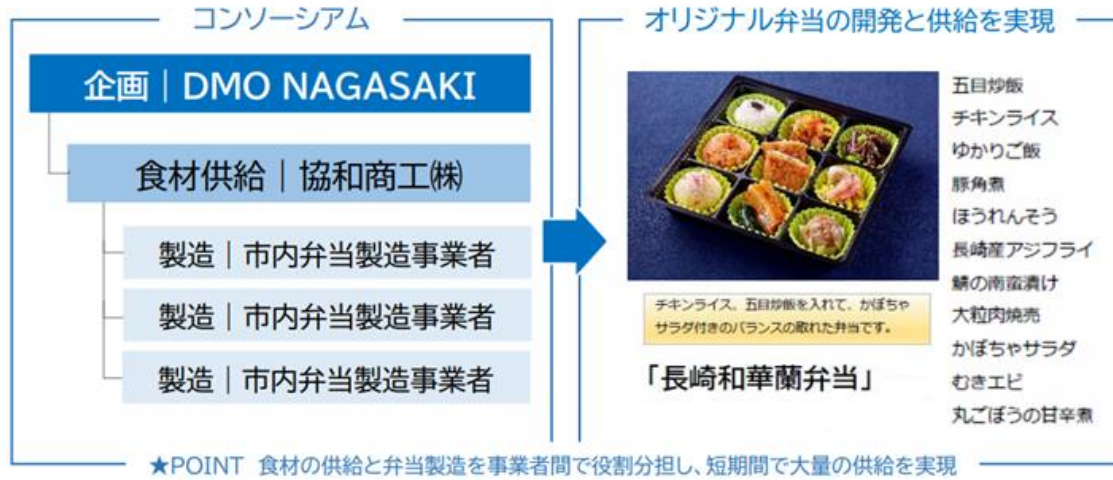
	大会名	開催日	人数	場所	内容
1	CTO Night&Day @ 長崎	令和4年 10月6日(日)	300名	グラバー園	レセプション
2	CTO Night&Day @ 長崎	10月7日(月)	300名	ヴィラズ長崎	懇親会
3	第66回日本形成外科学会総会・学術集会	令和5年 4月27(木)	500名	出島ワーフ	懇親会
4	JANOG52 Meeting in Nagasaki	7月7日(金)	1,500名	出島メッセ 長崎 稲佐山プロムナード	懇親会
5	第51回日本歯科麻酔学会総会・学術集会	10月6日(金) 10月7日(土) 2回実施	300名	グラバー園	レセプション 懇親会
6	メットライフ生命	11月9日(木) (予定)	150名	長崎県美術館	社員総会・ 懇親会

イ 大型 MICE に対応できる弁当の製造と供給体制の構築

食品卸会社による食品・包材供給と弁当製造事業者とのタッグで、1,000名以上の大規模な大会等にも対応できる体制を構築した。

また、長崎の食材にこだわった「長崎和華蘭弁当」を商品開発した。

長崎市内事業者コンソーシアムによる大量供給体制を構築。



<大規模大会の弁当実績>

大会名	受注個数
第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会（4月）	500 個
第 82 回九州山口薬学大会（9月）	680 個
第 28 回日本脳腫瘍の外科学会（9月）	1,040 個
第 25 回日本救急看護学会学術集会（11月）予定	2,000 個

② おもてなしの向上

ア 大会・学会名入り歓迎横断幕の制作・掲示

※長崎MICE誘致推進協議会事業

出島メッセ長崎に大会名を記載した歓迎横断幕を掲示し、MICE 開催に向けたおもてなしを演出した。



<歓迎看板掲示実績>

大会名	開催日	参加者数
第 66 回日本形成外科学会総会・学術集会	令和 5 年 4 月 25 日（火）～28 日（金）	2,268 名

第 61 回日本小児歯科学会大会	5 月 17 日 (火) ~ 19 日 (金)	2,045 名
JANOG52 Meeting in Nagasaki	7 月 4 日 (火) ~ 7 日 (金)	2,040 名
第 82 回九州山口薬学会	9 月 23 日 (土) ~ 24 日 (日)	3,000 名
第 51 回日本歯科麻酔学会総会・ 学術集会	10 月 6 日 (金) ~ 8 日 (日)	1,500 名

第2号議案 令和4年度 収支決算

<収入>

(単位：円)

項目	予算 ①	決算 ②	差 (①-②)	説明
前年度繰越	752,691	752,691	0	
長崎都市経営 サポート資金	3,000,000	3,000,000	0	(一社)長崎都市経営戦略支援協会
利息収入	0	12	△12	
計	3,752,691	3,752,703	△12	

<支出>

(単位：円)

項目	予算 ①	決算 ②	差 (①-②)	説明
コンベンション誘致 支援	3,000,000	2,383,820	616,180	・誘致支援(招聘) ・セールスツール作成 ・MICE開催に向けた 業務支援 ・歓迎横断幕制作・ 掲示
総会開催費	150,000	140,500	9,500	・会場費 ・飲料代
事務費	50,000	12,520	37,480	・郵便代 ・振込手数料
その他	0	616,180	△616,180	長崎都市経営 サポート資金清算
予備費	552,691	0	552,691	
小計	3,752,691	3,153,020	599,671	
次年度繰越金	0	599,683	△599,683	
計	3,752,691	3,752,703	△12	

長崎MICE誘致推進協議会
会長 森 拓二郎 様

監 査 報 告

令和4年8月～令和5年7月の収支決算に関し、監査いたしましたところ、正確妥当であることを認めます。

令和5年9月14日

監事

山 川 信 彦 

監事

陳 優 継 

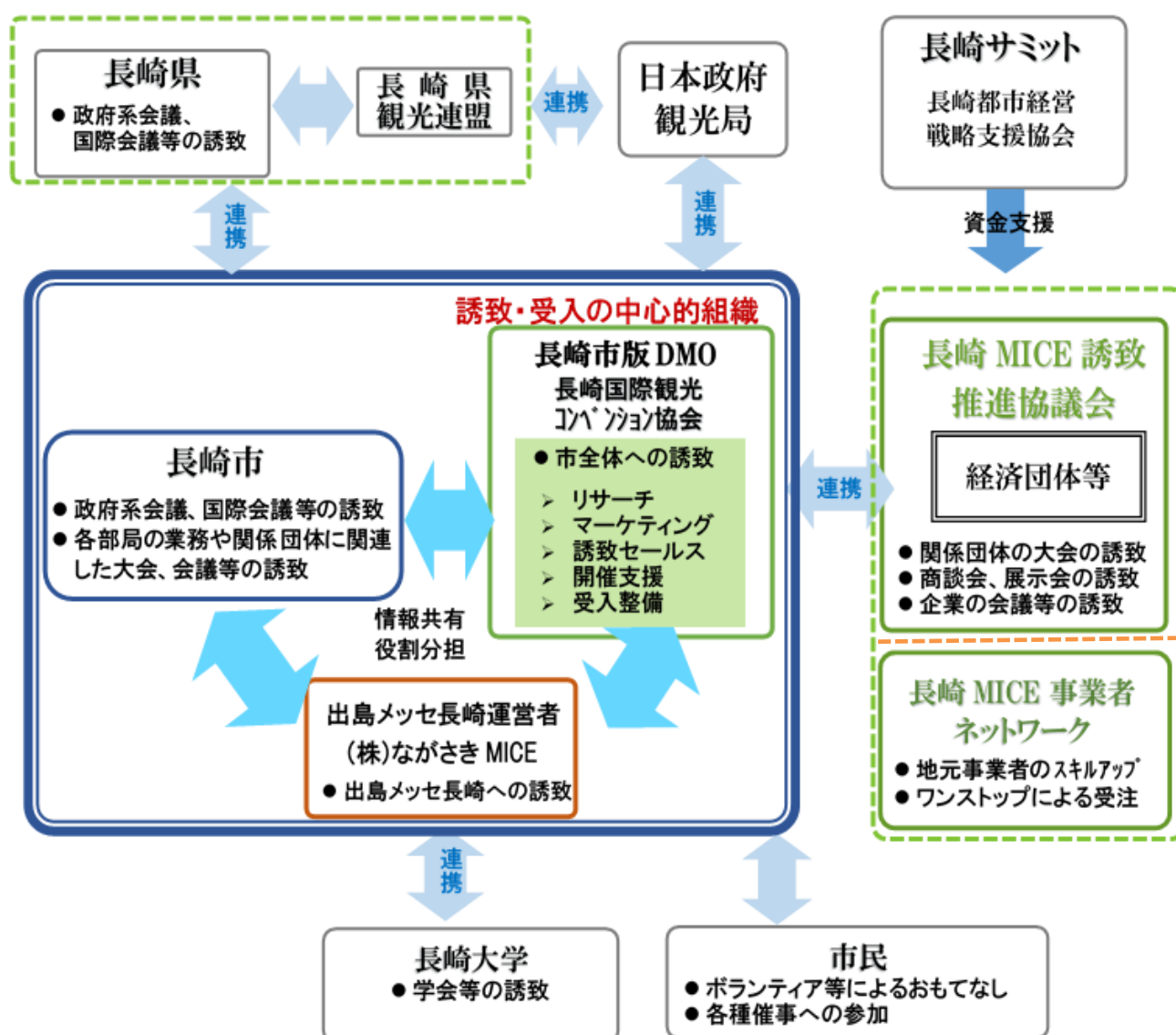
第3号議案 令和5年度 事業計画

1. 概要

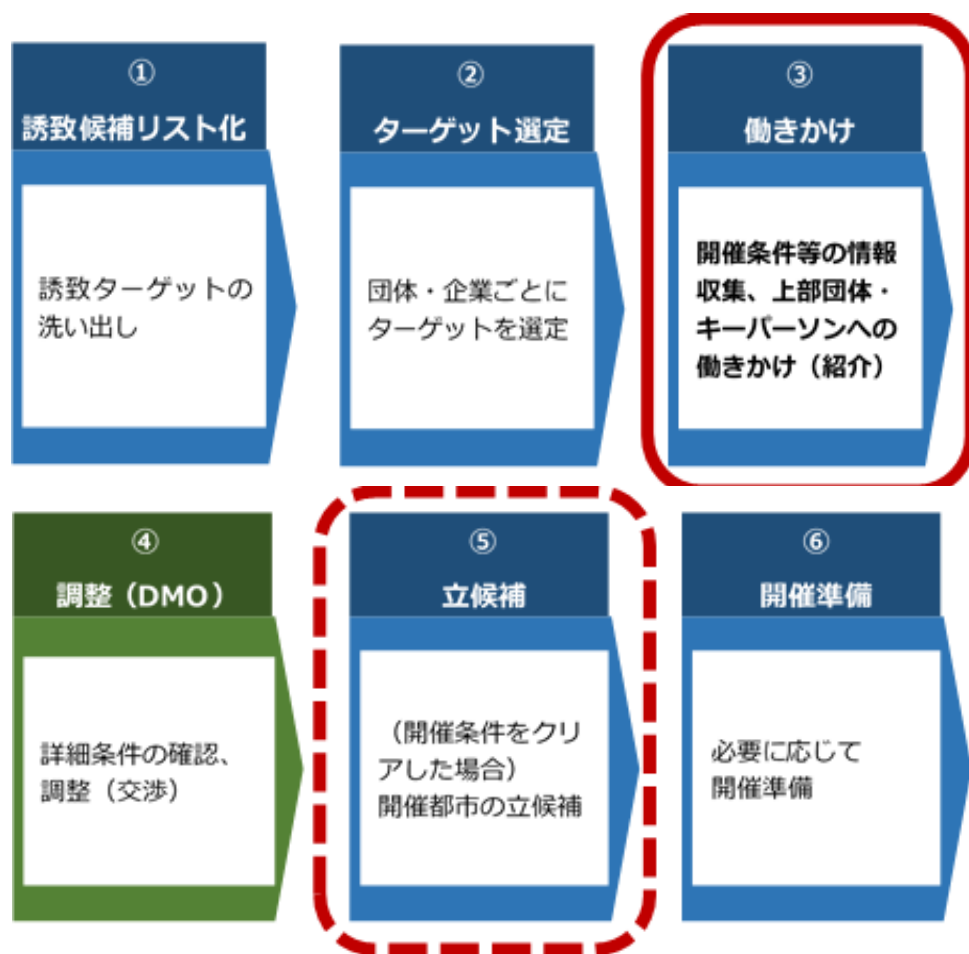
各団体の1団体1コンベンションの誘致実現に向け、産官学民が連携したオール長崎による取組みを強化する。そのために、団体・企業が行う誘致活動を支援するとともに、MICE開催に伴う需要の地元受注拡大に向け、受入れ環境を整え、地域経済波及効果の最大化に取り組む。

2. 事業内容

経済団体、大学などにおけるコンベンション誘致支援について



各団体などにおける大会誘致の取組み（イメージ）



- ① 各団体・企業は、それぞれ参加実績のある大会等から、誘致の可能性のあるものを洗い出します。
 - ② 各団体・企業は、～ 5,000 人程度の九州大会以上の学会・大会で、誘致可能性の高いターゲットを選定します。
 - ③ 各団体・企業は、開催条件等の情報収集を行うとともに、大会開催に関して決定権を持つ上部団体やキーパーソンに対して、長崎開催の働きかけを行い、長崎国際観光コンベンション協会 (DMO) につなぎます。
 - ④ DMO は、施設運営者や長崎市と連携し、キーパーソンと開催条件の確認や調整（交渉）などを主体的に行います。
 - ⑤ 各団体・企業は、開催条件をクリアした場合、開催都市として立候補します。
 - ⑥ 上部団体の理事会等において長崎開催が決定した場合、各団体・企業は、必要に応じて受入準備を行います。
- ※ DMO 及び施設運営者は、③～⑥の活動について、連携して支援します。

【連絡先：長崎国際観光コンベンション協会 営業部 095-823-7423】

3. MICE 誘致強化のための支援

※長崎MICE誘致推進協議会事業

(1) キーパーソンへのセールス誘致支援

長崎MICE誘致推進協議会に属する企業・団体・大学等が、大会・学会誘致のため、上部団体やキーパーソンに働きかけを行う際の当該活動に伴う交通費、宿泊費、視察等の派遣及び招聘費用等を支援する。また、長崎市でのMICE開催を検討している企業・団体などの招聘費用（宿泊費、交通費）を支援する。

(2) 誘致活動のためのユニークベニュー提案資料の制作

MICE開催都市としての魅力をより高めるため、長崎らしさを感じられる特別な場所（ユニークベニュー）での懇親会やレセプションを提案して、MICE主催者及び参加者の満足度向上につなげるため、ユニークベニューのパンフレットを制作し、プレ・ポストコンベンションメニューとして広くPRする。

(3) 誘致セールス資料増刷

令和4年度に引き続き令和5年度も主催者への個別セールスを強化する。そのため、セールスツールとして前年度に制作したセールス資料をよりクオリティが高い内容に改訂・増刷して、誘致セールスに活用する。

(4) MICE開催に向けたおもてなしの演出

誘致の際に、地元のおもてなしの演出を提案することで、主催者に対して地域一体となった誘致であることをPRする。また、地元市民の機運を高めるとともにMICE参加者の満足度向上につなげる。

- ・出島メッセ長崎への大会名記載の歓迎横断幕の掲示
- ・交通機関、パブリックスペースでの大会名入り歓迎広告（看板、サイネージ等）の掲示

4. 組織運営

(1) 事務局運営

引き続き、(一社)長崎国際観光コンベンション協会が事務局を担うが、運営費に関しては、剰余金を活用するとともに、今後、長崎商工会議所と(一社)長崎国際観光コンベンション協会の一部負担し、運営を行う。

(2) 令和6年度通常総会

令和6年9月下旬（予定）

第4号議案 令和5年度 収支予算

<収入>

(単位：円)

項 目	今年度		前年度	差 (①-②)	説明
	令和5年度 予算①	令和4年度 予算②	令和4年度 予算②		
前年度繰越	599,683	752,691	752,691	△153,008	
長崎都市経営 サポート資金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	(一社)長崎都市経営 戦略支援協会
計	3,599,683	3,752,691	3,752,691	△153,008	

<支出>

(単位：円)

項 目	今年度		前年度	差 (①-②)	説明
	令和5年度 予算①	令和4年度 予算②	令和4年度 予算②		
コンベンション誘致 支援	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0	長崎都市経営サポ ート資金 ・誘致支援 (招聘・派遣) ・ユニークベニュー パンフレットの制 作 ・誘致セールス資料 増刷 ・おもてなしの演出
総会開催費	150,000	150,000	150,000	0	
事務費	50,000	50,000	50,000	0	
予備費	399,683	552,691	552,691	△153,008	
計	3,599,683	3,752,691	3,752,691	△153,008	